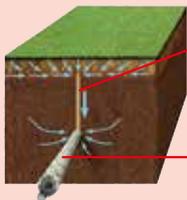


PCドレーン工法

PCドレーン工法とは、芝を剥がさずサンドカーテンとPCドレーンを同時に敷設する簡易型排水改良工法です。

特
長

- グラスファイバー製のPCドレーンが重力水だけでなく、土壌中の余剰水も毛管作用で吸引し、速やかにグリーン外へ排出します。
- 狭い間隔で排水溝を設けることができるので、土壌中の水を均一に排除し、芝の生育ムラを最小限に抑えます。(排水溝の間隔 最小1m)
- 芝を剥がさないで、施工や養生期間が比較的短くなります。(施工時間/1面 約半日。不陸修正のための後作業が別途必要です)



幅10mmのサンドカーテンが、表層の余剰水を素早く地下に導きます。

直径25mmのグラスファイバー製PCドレーンが毛管作用により重力水だけでなく周辺・下方の水分を吸引します。



排水改良

サンドキャット

土壌を切り開きほぐしながら同時に筋状に砂を入れ、細かい間隔でサンドカーテン（簡易排水溝）を作ります。「排水が悪く、降雨の後は芝地表面がなかなか乾かない」という箇所に排水改善作業を行い、既存暗渠に接続する形で施工するとより効果的です。



小さな傷口でサンドカーテンを作ります



サンドカーテンの深さは120mm



サンドキャット仕様

- 作業幅：1050mm
- 溝の間隔：150mm
- サンドカーテンの厚さ：7~8mm
- 作業深度：切り込み深度 / 150mm
サンドカーテン深度 / 120mm

排水改良

リサイクルドレッサー

スリッティング（溝切り）エアレーションを行うと同時に、床砂を掻き出しトップドレッシング（目砂）として再利用ができます。既存の床砂を目砂として再利用することで、管理コストを削減でき、通常の日砂散布による芝生面上昇を最小限に抑えます。

特
長

- エアレーション（スリッティング）と目砂散布を同時に行えます。
- スリッティングで排水改善効果があります。
- コアリングに比べ、作業が短時間で行えます。
- コアリングに比べ、後作業が簡単です。
- コアリングに比べ、廃棄物が出ません。
- 目砂購入費用が削減できます。
- 芝生面上昇を抑えます。



リサイクルドレッサー仕様

- 作業幅：1600mm
- 砂掻き出し深度：100~170mm
- 砂掻き出し刃（厚さ）：8mm
- スリッティング刃（厚さ）：4mm
- 砂掻き出し刃（間隔）：260mm
- スリッティング間隔：75mm